



今月の援農状況

- 9月の援農実績
1825時間強と9月も たくさん 汗をながしていただきました。
援農参加者 61人(大台を 超えた方が 複数人) 受入農家 16軒
- 新しく 珍しい援農として
養蚕作業 一餌やりー がありました。
- 創輝さんを 事務局が訪ね 来年の計画等を
お聞きする機会がありました



収穫後の桑の根の幾何学文様

海外レポート ジャマイカでは生鮮食品などが非課税

夫の赴任に伴い、8月半ばからジャマイカの首都キングストンで暮らしています。ジャマイカは日本との時差が14時間、カリブ海の熱帯の島国です。ジャマイカの物価は日本とさほど変わらないのですが、消費税は16.5%と、高率です。売り場には課税か非課税かの表示はありません。レジで支払う段になってから、こんなに高かったっけと驚きます。レシートをよく見ると、中には非課税のものがあります。非課税なのは、国産の生鮮野菜・肉類・豆類・穀類・牛乳・魚介類。国産でなくても穀類は非課税。卵と豆乳は課税品でした。中には、まぎらわしいものやまちがいたろうと思う場合もあります(ペプシコーラはなぜか非課税。台所用のザルが非課税で??)。熱帯のくだもののマンゴ・バナナ・アボカド・オレンジ・パパイヤなどは、元々安い上に非課税で、しかもおいしいので、がんがん食べています。国産の生鮮食品や基幹食物の消費税を非課税にするのは、国内農業を守る意味や、経済格差を緩和する意味があって良いことだなあと思った次第です。



富所農園 便り

清水義秋

朝晩 肌寒さを感じる頃となりました。約一カ月前に播種・定植された小さな種・小さな苗があつという間に大根は大根らしく白菜は白菜らしく・夫々が立派に成長しています。改めて自然の力 恵みに感謝!!
モデル地区の白菜 大根も順調にそだっていますが 野菜大好き虫が寄生。10/12に 薬剤散布を 行いました。
当農園では 近所の乗馬クラブより 年間を通して 大量の馬ふんを いただいております。元肥に 追肥にと 大助かりです。乗馬クラブさんに感謝申し上げます。
…… く 中西忠一さんの ワンポイントアドバイス ……
白菜 キャベツに寄生する虫への対処は葉が巻く前に薬剤散布等で駆除防除することがポイントです。「巻いた中の虫は駆除できません」

「種まきし 大地 鼓動をはじめけり」 (全国紙より)

9月の 理事会から

9/26 浅川市民センター

- I 報告事項 ・外部団体との情報交換について・予算執行状況報告など
- II 協議事項
 - ① 10月以降の組織運用体制

総務担当	合津
会計担当	青山
IT担当	石川
事務局 大石	
総会	
監事会	
理事会	
援農活動 担当	大石
農地応援 担当	清水
地産地消 担当	佐藤
 - ② 「非課税法人」について
 - ③ 援農作業での機器使用ー刈払機使用可能者のリストづくり
 - ④ イベント対応についてー農業祭への参加 すずしろ祭り
 - ⑤ 備品台帳・内規集の整備についてー次回確認へ



チョツと耳にした情報・アドバイス

- (1) ひよどり山 『東京元気農場』
市内 東北地区に都が管理する広大な農地が存在。すずしろ会員の何軒かの農家さんも関与。『ひよどり農業支援センター』さんは「学校給食向けの野菜を大規模で栽培」
- (2) 山羊の放牧
狭間町の都立高専の校庭にひつじが放牧されています。草の除去対策として羊の食欲を期待とのこと。最近 やぎがより着目されているとか。「食対象の草の種類がより多い」
- (3) 「山口大学 学生耕作隊」 www.rdbcc.or.jp/contents/11tatiagaru/pdf/18-41.pdf
「援農でがんばっている団体がある」との情報。ホームページを アクセス。担当内容は ほぼ すずしろ22と同様。近日中に エール交換 情報交換の予定。

事務局からのお知らせ 人材ー農家需要と市民意欲のマッチング

- (1) 収穫の秋
秋はさまざまな言葉で表現されます。実りの秋・スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋 芸術の秋。そして 農の世界での「収穫の秋」。今年も 豊作で ありますよう。
- (2) イベント情報 -1 JA 農業祭
昨年同様 富士森公園で 開催されます。11/8(土) 9(金) 1000~1600。
すずしろは 会のPRと会員募集を主目的に参加します。創輝さんの桑葉の紹介も予定。
- (3) イベント情報 -2 すずしろまつり
11/24 13時から予定しました。今年も二部構成ー 1300~由井市民センター 1700~ カフェコスモスで 少し早い忘年会。ご参加おまちしています。詳細別途。